

鴻池運輸、ドローンで災害時の被災状況把握・被災者の捜索等を支援  
**和歌山市と「災害時等におけるドローンを活用した支援活動に関する協定」締結**  
地域社会の災害対策・緊急支援対応に貢献

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）和歌山支店は、和歌山市と「災害時等におけるドローンを活用した支援活動に関する協定」を本日締結しました。

この協定は、和歌山市内で地震、津波、風水害等の自然災害が発生および発生する恐れがある際、鴻池運輸 和歌山支店が業務で使用するドローンを活用し、被災状況の把握や撮影、被災者の捜索、被害状況地図の作成支援等を通して、支援活動を行うことを目的としています。和歌山支店では、2022年4月からドローンを使用した設備点検業務等を本格的に開始しており、実務で培った技術を地域社会に還元していきたいという思いから、今回の協定締結に至りました。

鴻池運輸は、これまでも地震や台風等の自然災害発生時に、KONOIKE グループで行っている物流、医療、空港業務等を通じて社会インフラの緊急支援対応に取り組みつつ、緊急時対応の知見を重ねてまいりました。これらの知見をもとに、地域社会からの安全確保要請や地域社会の災害対策・緊急支援対応に積極的に貢献したいと考えています。

■和歌山支店「災害時等におけるドローンを活用した支援活動に関する協力範囲」

拠点名	鴻池運輸株式会社 和歌山支店
所在地	和歌山市松江中 3-8-41
協力範囲	1) 災害発生現場等の被災状況の把握および撮影 2) 被災者の捜索 3) 被害状況地図の作成支援 4) その他支援活動

■7月2日和歌山市役所で実施した協定締結式における鴻池運輸・和歌山支店 藪本支店長の挨拶  
(一部抜粋)

弊社の創業者である鴻池忠治郎は、大阪市此花区にて、災害のたびに氾濫する淀川の復旧工事や、その後、淀川の水路を整備する開削工事を行うなど、当初から地域社会やお客さまに貢献することにより、今日に至っております。今回、本協定を締結させていただいたことは、名誉なことであるとともに、大変の引き締まる思いです。弊社和歌山支店は、これからも和歌山市とともに地域社会から必要とされる企業、愛される企業でありたいと思います。

■ 協定書に署名する様子(敷本支店長)



■ 協定書を手にした敷本支店長(左)と尾花和歌山市長(右)



■ 和歌山城西の丸広場内にて、ドローンの展示・飛行実演を実施



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	315,029百万円 (連結)	営業利益	16,634百万円 (連結)
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連/定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2024年3月31日現在

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 じくはら 竺原、よしたに 葭谷 tel:03-3575-5753